

# 普通科生物116班

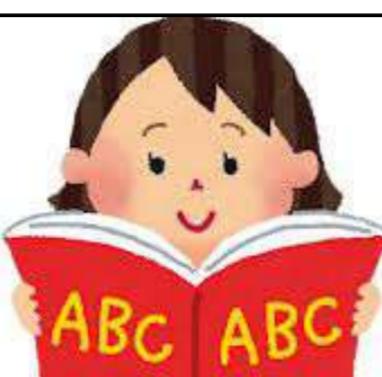
実は勉強中に音楽を聞いてもいいんです！！

# ～音楽と暗記力の関係性～

班員 上野優希 中野瑛斗 三浦晃生  
古川京子 緒方楓

# 指導者 上富 秀一先生 田部 豊様

# 研究の動機



- ・人間が素早く暗記する条件を見つけることで、LEAPや古典単語をすぐに覚えることができ、時間を効率的に使うことができると思ったから。

# 研究の目的

- ・ 暗記しやすい条件を見つけ、勉強を効率よく進めるため。また高校生、受験生の暗記に費やす時間を減らすため。

# 先行研究

- ・「音楽を聞きながら勉強することは良い」という常識的な考え方とは一致しない

# 研究方法

- 初めに何も条件を加えずテストを受ける(音源なし)  
次に音楽を流した状態で問題を見て音楽を止めて問題を解く。(音源あり)



- # ①音楽の種類

  - ・『超集中』(stardy\_河野



# 仮説

先行研究より、音楽によっては、何も聞かないより暗記力が上がるはずだ。



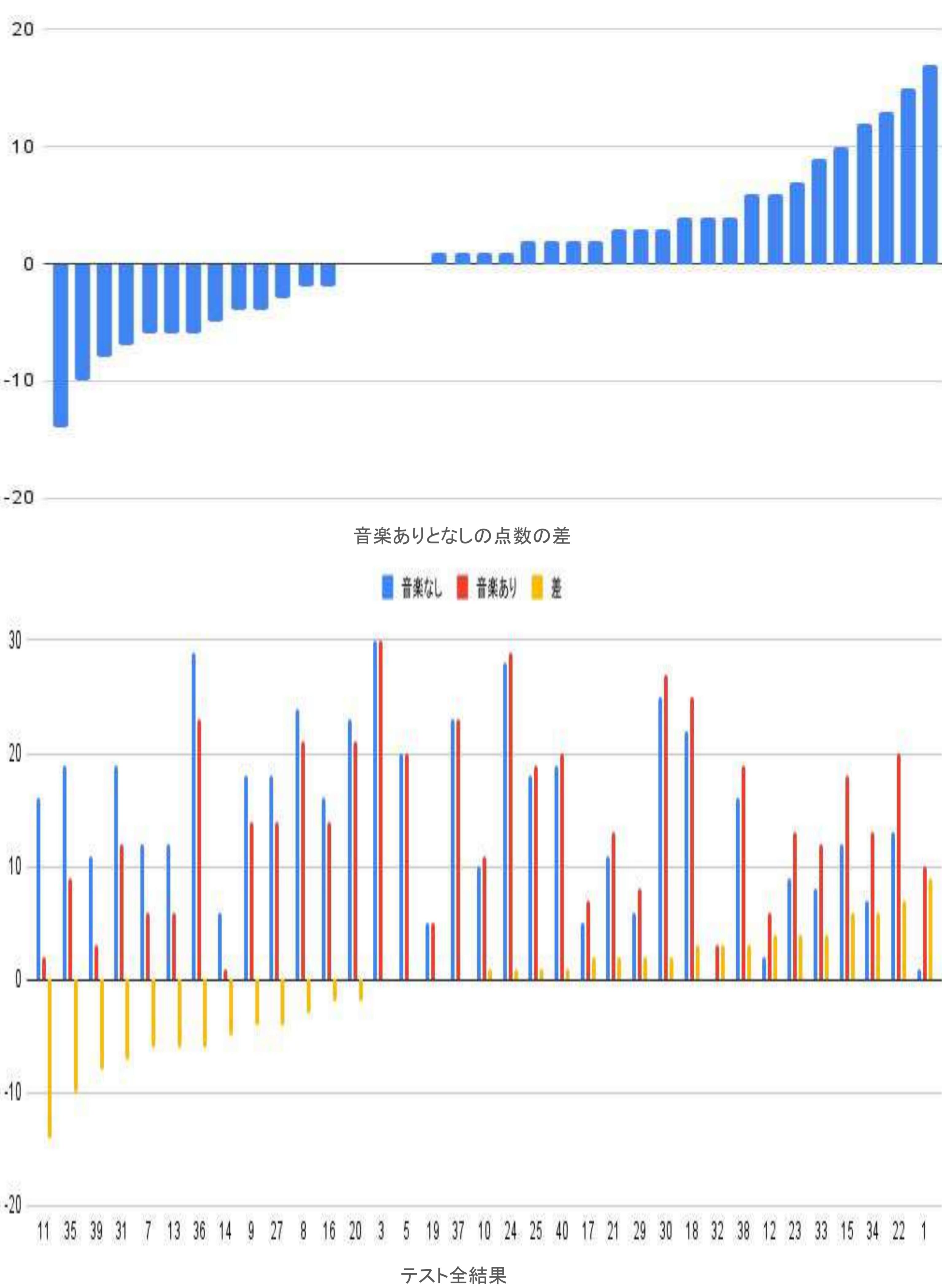
# 参考文献

# 和歌山大学教育学部教育実践総合センター

## 計算および記憶課題に及ぼすBGMの影響について

# 結果

- ①40人分のデータによると、音楽ありとなしとの点数の差の合計が55 だった。
  - ②音楽なしよりありの方が高かった。
  - ③人によって音源ありとなしとの差が激しい
  - ④音楽なしの点数の 合計540
  - ⑤音楽ありの点数の 合計595



# 考察能力

40人分のデータによると、音楽ありとなしとの点数の差が55だったので、音楽によって数字の羅列の記憶力が上がったと考える。